

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼全学共通科目

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
共生人間論Ⅰ(ブツダと法然)	中御門 敬教/ 中村 法道/近藤 辰巳	浄土宗教師(僧侶)として、所属寺院の寺院運営に関わる諸事業・儀礼に参画。現代社会における宗教の存在意義と、現代人の宗教に対する理解を深めるための予備知識として実務経験を活かしている。
共生人間論Ⅱ	中御門 敬教/ 中村 法道/朝岡 知宏	浄土宗教師(僧侶)として、所属寺院の寺院運営に関わる諸事業・儀礼に参画。現代社会における宗教の存在意義と、現代人の宗教に対する理解を深めるための予備知識として実務経験を活かしている。
共生人間論実習	中御門 敬教/ 中村 法道	浄土宗教師(僧侶)として、「共生人間論Ⅰ・Ⅱ」を担当。実習生が、座学で学んだ「共生き」を、実践的に理解する上で、効果的なアドバイス等を行うことができる。
自然環境と共生	杉山 範子	ファシリテーションのスキルを用い、授業では毎回、グループディスカッションの時間を設ける。一方通行の授業ではなく、学んだことを自分の中で考え言語化し、さらに、人と意見交換することで考えを深める。
生物多様性と共生	横山 陽二	①生物多様性 広告会社として、2010年に開催名古屋で開催されたCOP10イベントやメディア企画のプロデュースに関わり、多くの企業の生物多様性に関するコンサルティング、講演を行うなど、実際に生物多様性をテーマとしたビジネスに従事した経験を有する。そのため、リアルな体験と人的ネットワークを活かしたライブな講義を行うことが可能。 ②共生き 東海学園大学の「共生き」に関するフォーラムを企画・プロデュースしてきたので、出演者の東海学園OB黒川紀章氏、安井義博氏、梅原猛氏、海部俊樹氏の「共生き」に関する考え方や実践について現場で感じてきた経験を有する。この東海学園の「共生き」実践者の先輩方について学生に伝える責務があるので、第1回の授業では東海学園の先輩方々の「共生き」実践について講義を行う。なお、松原武久学長の藤前干潟の埋め立て中止やその後の名古屋市環境行政についても紹介する。 ③SDGs なごや環境大学実行委員としてSDGsに積極的に関わると同時に、顧問先企業の活動においてもSDGs実践を行っていることから、全体の講義を通してSDGsについても学生に指導することが可能である。
森林環境保全	杉山 範子	気候変動に取り組む自治体の環境審議会などの委員を担当している経験を活かした授業を行う。
持続可能な開発目標(SDGs)と共生	杉山 範子	なごや環境大学実行委員会の実行委員、地方自治体の環境審議会委員などの経験を生かした講義を行う。
暮らしと経済	渡邊 潤爾	高専教員の経験に基づき社会人生活における経済的事象を経済学の知識に基づいて講義する。
暮らしと経済	長谷 理恵子	会計事務所において、多くの企業にコンサルティング業務を行った経験を活かして、現実の「暮らし」に即した日本経済の現状等を講義する。
社会福祉学の基礎	島田 肇	私は、社会福祉施設の現場で仕事をしてきました(最重度の肢体障がい者の方達が生活を送る生活施設一身体障害者療護施設やアルコール依存症者の社会的リハビリテーション施設一救護施設)。そうした経験が社会福祉を考える土台になっています。現場を重視する姿勢は、社会福祉の場合、とても重要だと考えています。現場の目線で社会福祉を捉える授業を行って行きたいと考えています。
プログラミング	廣住 豊一	情報通信会社等でシステム開発業務に携わった経験を活かして、コンピュータ・プログラミングやシステム開発の際に注意すべき点、プログラミングを学ぶ際につまずきやすい点などについて、分かりやすく指導する。
憲法と基本権	堀田 朋宏/安田 貞之	弁護士の経験を活かして、人権思想や法制度の関して実践的な解説をする。
社会生活と法	藤原 圭祥	現在、弁護士として日常的な法律問題の相談を受け、また、解決をする仕事をしています。実際に相談を受けた事案、解決をした事例なども紹介しながら講義を行います。
日本の文学	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専・大学などでの授業経験がある為、適宜、その経験を織り交ぜた講義を行う。
地域社会と共生A	横山 陽二	広告会社勤務時代に、菰野町において世界と日本の学生に自然体験をさせて、その魅力を発表させた経験を有しているので、学生に魅力の発見から企画案そしてプレゼンテーションまでを指導することができる。
地域社会と共生B	西淵 茂男	公立学校教員や教育委員会指導主事の経験を活かし、地元関連団体や機関との円滑な交流を図るようにする。 中津川市と本学の連携協定を活かした授業展開を図る。
地域社会と共生C	牧野 暁世	担当教員は、ボランティアコーディネーター(日本ボランティアコーディネーター協会認定)、キャリアコンサルタント(国家資格)、鹿児島大学客員教員(現職;兼務)としての経験を活かし、受講生と与論島に関わる多様な方々との円滑なコーディネートを図ります。
日本文化(書道)	長谷川 鸞卿	書道展審査・出品、書道教室講師など、書家としての活動経験をもとに、日常の暮らしの中で役立つ実用書道を指導する。
日本文化(華道)	石田 巳賀	日本伝統文化を担う華道家元として、舞台美術および装花、総合施設の花の空間演出、ホテル玄関花やメディア出演、海外でのデモンストレーションなど様々な自身の活動経験を活かし、いけばなの基本のかたちから実践的な花の飾り方、空間の演出方法について個性を伸ばせるよう留意する。
日本語表現法A(音声)	北出 真紀恵/ 小倉 理恵	フリーアナウンサーとしての実務経験をいかした講義と実習
スポーツB(サッカー)	安原 成泰	Jリーグ、JFLリーグを選手として、また指導者としての経験に基づき、技術レベルの向上に特化する。常にプレーヤーズファーストに立ち回り、サッカーの楽しさ、リスペクト精神を体感する。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

▼全学共通科目

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
スポーツC (エアロビクス)	横井 純子	運動型健康増進施設にて勤務した経験から、対象者に応じた技術の指導方法を話す。
スポーツC (アクアビクス)	矢野 真弓	フィットネスジム、公共の市民プールでの指導、各種アクアビクスのセミナー講師、海外での研修講師の経験をもとに、水泳およびアクアビクスの実習指導を行う。高齢者介護施設での水治療法の紹介、社員研修、治療実施などを提供スタンス理論・レッシュ理論など、身体の特徴に合った使い方を学び、動きながら無理なく身体を整えていく方法を実践していく
中国語 I	吉田 仁	企業にて中国語翻訳・通関書類の作成に従事し、中国事情・中国語(会話)を教える。
中国語 II	吉田 仁	企業にて中国語翻訳・通関書類の作成に従事し、中国事情・中国語(会話)を教える。
キャリアデザインⅢ	牧野 暁世	担当教員はキャリアコンサルタント(国家資格)としての実務経験を活かし、学内キャリア開発センターをはじめとした、様々な社会人との連携によって実践的な学びを提供します。
実践キャリア教育	牧野 暁世	担当教員はキャリアコンサルタント(国家資格)としての実務経験を活かし、学内キャリア開発センターをはじめとした、様々な社会人との連携によって実践的な学びを提供します。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
消費者問題	伊佐地 由梨	高等学校での講師経験に基づき、学校現場における消費者教育の現状等について伝える。
証券論	奥田 真之	銀行の証券部門での経験に基づいて、証券の理論のみならず、証券取引の実態について具体的事例を挙げながら解説する。
マクロ経済学	黄 圭燦	生命保険会社に勤めた経験から、具体的な事例を紹介しながら授業を進めることを試みる。
金融機関論	黄 圭燦	生命保険会社で金融機関の基礎的な事務内容を取得したことから、理論的な金融論の内容に実務的なことも例として挙げながら講義している。
金融論	黄 圭燦	生命保険会社に勤めた経験から、具体的な事例を紹介しながら授業を進めることを試みる。
経済学入門 A	黄 圭燦	生命保険会社に勤めた経験から、具体的な事例を紹介しながら授業を進めることを試みる。
行政学	岡村 誠	講師は都道府県行政での実務経験を有している。学生が将来、公務員として活躍するために必要な実践的知識・ノウハウを獲得することができるよう、授業において実務経験を活かした具体的な実務経験(事例)をまじえて理論の解説を行う。
行政法	岡村 誠	行政職員として行政法の事務に従事した10年間の実務経験を活かし、様々な実例をまじえながら講義を行う。
職業指導 I	岡田 一範	高等学校の実務経験を活かし、生徒指導方法について教授することができる。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
職業指導Ⅱ	岡田 一範	高等学校の実務経験を活かし、生徒指導方法について教授することができる。
生産システム論	可児 正勝	自動車部品の製品開発・設計部門での勤務経験から、製品開発～生産～販売までの一連のものづくりについて実務経験談を交えながら講義する。
課題探究C（会社法上級）	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、資金調達の方法、各ケースにおける最適な再編手法、会社形態に応じた最適な機関設計、役員との会社及び従業員との関係等、会社法に関わる内容について、実務における具体的運営・対応方法、留意点等を示しつつ講義していく。
会社法	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、株主総会や取締役会の運営、株主代表訴訟への対応、役員との会社及び従業員との関係等、会社法に関わる内容について、実務における具体的運営・対応方法、留意点等を示しつつ講義している。
商法	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、商取引に関する法規制・法整備について、実務における具体的対応方法、留意点等を示しつつ、講義を行っていく。
法律学(国際法を含む)	河合 正二	28年間勤務した民間企業での経験(営業・法務)を活かし、初めて法律を学ぶ受講者に、なぜ法律が必要か、法規制がどのような形で個人に及んでいるのかを、様々な具体例を通じて講義していく。
民法Ⅰ(総則・物権)	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、抵当権等の担保物権分野、保証・債権譲渡・相殺等の債権法分野等、民法に関わる内容について、実務における活用事例を示しつつ講義している。
民法Ⅱ(債権)	河合 正二	民間企業での法務・営業経験を活かし、抵当権等の担保物権分野、保証・債権譲渡・相殺等の債権法分野等、民法に関わる内容について、実務における活用事例を示しつつ講義している。
社会科・公民科指導法Ⅲ	原 宏史	高等学校での地理歴史科・公民科教諭としての経験から、教科内容と学習指導要領についての理解を深め実践力向上に活かしている。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
社会科・公民科指導法Ⅳ	原 宏史	高等学校での地理歴史科公民科教諭としての経験から、教科内容と学習指導要領についての理解を深め実践力向上に活かしている。
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を生かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を生かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
特別支援教育	山田 浩一	担当教員の経験に基づき、小・中・特別支援学校現場の事例紹介を行う。
労働法	小田 浩子	労働法が、社会でどのように運用され実現されているか、弁護士実務の観点を踏まえて講義することにより、社会に出た際、役に立つ労働法の知識が身につけられるような講義を目指します。
社会科・公民科指導法Ⅰ	新井 宏法	中学校教諭、社会科担当教員指導の経験を活かし、社会科・公民科の指導方法の実際を具体的に示し、実践力向上を図る。
社会科・公民科指導法Ⅱ	新井 宏法	中学校教諭、社会科担当教員指導の経験を活かし、社会科・公民科の指導方法の実際を具体的に示し、実践力向上を図る。
教育課程論	水野 正朗	学校教員(学校運営委員、教科主任、教務担当)として勤務校の教育課程編成とその修正に携わった経験が、科目の指導に活かされている。
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	水野 正朗	学校教員(担任、生徒会担当、生徒指導担当、学年主任、運営委員等)として、「特別活動」および「総合的な学習の時間」の計画と運営および実際の指導に携わった経験が科目の指導に活かされている。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
デジタルマーケティング	成田 互	教員の広告代理店における実務経験を生かしたケーススタディを中心とした授業を行う。
マーケティングリサーチ	成田 互	教員の広告代理店での実務経験を活かして、広告戦略、マーケティング戦略におけるマーケティングリサーチの理論と実践的なアプローチに重点を置く。
マーチャンダイジング論	成田 互	教員の実務家時代に携わったコンビニ、量販店、百貨店等の事例を紹介しながら実践的に授業を進めます。
広告論	成田 互	・教員の広告代理店での実務経験におけるケースも使用しながら授業を進める。・広告に関連して活躍するゲストを講師に招いてディスカッションし、直の接点を持てる機会を設ける。
教職概論	清水 克博	小学校教諭、管理職及び教育委員会職員として教育現場に携わってきた実務経験に基づき、教育のあるべき姿の追及や児童生徒を取り巻く教育諸問題の解決について、実践的理論を教授する。
生徒指導論(進路指導を含む)	清水 克博	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
ビジネスデータ分析	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、実際に企業で働く際に必要なスキルを実践的に身につけることを重視した授業を行う。
経営情報システム論	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、実際に企業で使用されて経営システムの事例を提示することで理解の促進を図る。
経営情報論	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、企業経営における情報通信技術の現状と課題を現実企業の事例を交えながらディスカッションする。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
情報ネットワーク演習	池田 佳代	メーカーおよびベンチャー企業での実務経験を元に、実際に企業で働く際に必要なスキルを実践的に身につけることを重視した授業を行う。
経済政策	長谷 理恵子	公務員試験予備校での、講義及び模試問題作成に携わっている経験を生かして、アウトプット重視の講義を行う。
ミクロ経済学	渡邊 潤爾	高専にて経済学を講義し、租税教室を開催した経験を活かし、社会人生活における経済学的知識の活用方法を講義する。
経済学(国際経済を含む)	渡邊 潤爾	高専教員の経験に基づき、社会人生活における経済事象を経済学の理論と実証に基づいて講義する。
財政学	渡邊 潤爾	高専教員における講義と租税教室の運営の経験に基づき、社会人生活と政府財政の関連を経済学の理論と実証に基づいて講義する。
経営診断講座Ⅳ	藤井 健太郎	講義内で取り上げる「偉大で永続的な企業になるために必要なこと」は、講師がコンサルタント・中小企業診断士として実際に使用しているものであり、理論だけでない実践的な講義となります。
経営診断講座Ⅵ	藤井 健太郎	講義内で取り上げる「2025年の経営トレンド」は、講師がコンサルタント・中小企業診断士として実際に使用していくものであり、理論だけでない実践的な講義となります。
人的資源管理論	南雲 智映	シンクタンクでの調査・研究経験を活かし、人事制度やそれにかかわる法制度、労使関係等、人的資源管理にかかわる内容について、アンケート調査や事例調査の実例を示しつつ講義する。
組織行動論	南雲 智映	シンクタンクでの調査・研究経験を生かし、モチベーション、組織コミットメント、メンタルヘルス等、組織行動論に関わる内容について、アンケート調査や事例調査の実例を示しつつ講義する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
課題探究A（法と裁判）	馬場 陽	弁護士としての実務経験をふまえて問題の所在を解説する。
課題探究D（ビジネス法務）	馬場 陽	弁護士としての実務経験をふまえて、問題の所在を解説する。
会計セミナーⅠ	白井 上二	高等学校で担当していた簿記・会計の授業や検定試験合格対策の補習での経験を活かして、受講生一人一人を支援する。県内商工会議所主催の簿記会計講座の長年にわたる講師経験を活かして、簿記検定試験各設問出題の意図や解法の詳細を説明する。
会計セミナーⅡ	白井 上二	高等学校で担当していた簿記・会計の授業や検定試験合格対策の補習での経験を活かして、受講生一人一人を支援する。県内商工会議所主催の簿記会計講座の長年にわたる講師経験を活かして、簿記検定試験各設問出題の意図や解法の詳細を説明する。
会計セミナーⅢ	白井 上二	高等学校で担当していた簿記・会計の授業や検定試験合格対策の補習での経験を活かして、受講生一人一人を支援する。県内商工会議所主催の簿記会計講座の長年にわたる講師経験を活かして、簿記検定試験各設問出題の意図や解法の詳細を説明する。
会計セミナーⅣ	白井 上二	高等学校で担当していた簿記・会計の授業や検定試験合格対策の補習での経験を活かして、受講生一人一人を支援する。県内商工会議所主催の簿記会計講座の長年にわたる講師経験を活かして、簿記検定試験各設問出題の意図や解法の詳細を説明する。
会計セミナーⅤ	白井 上二	高等学校で担当していた簿記・会計の授業や検定試験合格対策の補習での経験を活かして、受講生一人一人を支援する。県内商工会議所主催の簿記会計講座の長年にわたる講師経験を活かして、簿記検定試験各設問出題の意図や解法の詳細を説明する。
会計セミナーⅥ	白井 上二	高等学校で担当していた簿記・会計の授業や検定試験合格対策の補習での経験を活かして、受講生一人一人を支援する。県内商工会議所主催の簿記会計講座の長年にわたる講師経験を活かして、簿記検定試験各設問出題の意図や解法の詳細を説明する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
商業科指導法Ⅰ	白井 上二	高等学校での長年の勤務実績や教員指導経験(初任者指導・若年経験者指導)を活かして、授業だけでなく、教員として必要とされる資質・能力の育成を図ることができる。
商業科指導法Ⅱ	白井 上二	高等学校での長年の勤務実績や教員指導経験(初任者指導・若年経験者指導)を活かして、授業だけでなく、教員として必要とされる資質・能力の育成を図ることができる。
ビジネスベーシック	米本 倉基	講師は、元銀行系シンクタンクの経営コンサルタントであり、その経験を踏まえ、ビジネスシーンに必要な問題解決スキルの実践的な方法を示す。
経営学総論	米本 倉基	講師は、元銀行系シンクタンクの経営コンサルタントであり、その経験を踏まえ、各テーマでの実践的な事例を示して解説する。
自然地理学	片岡 晃	歴史博物館に勤務していた経験を活かして、人々が自然環境に適応してきた過去の事例を紹介することにより、人々の生活と自然環境の関わりについて興味を持って考察できるよう工夫する。
人文地理学	片岡 晃	歴史博物館に勤務していた経験を活かして、集落の形成や地名等、人々の営みの地域的な差異や共通性について具体的な事案を基に考えさせる授業を行う。
地誌	片岡 晃	歴史博物館での勤務経験を基に、地域の特色を歴史・文化の影響という視点から、より深く考察できるよう指導する。
教育制度論	矢田 貞行	文部科学省の行政職員(旧文部省大臣官房調査統計課文部事務官)の経験を活かして、政策形成・制度運営について実践的に解説する。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実際を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼経営学部経営学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
教育相談	鈴木 章乃	高校教諭、管理職及び大学付属心理教育相談室、大学学生相談室のカウンセラーとして携わってきた経験に基づいて、児童生徒の心理的理解や、保護者対応、関連機関との連携等について解説を行い、教育相談的実践の基礎となる実習を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
出版文化論	村主 千賀	歴史ある大学図書館の司書として内外の貴重書の受け入れ業務を多数経験、また貴重書の展示会へ参加した。それらの業務から得た知見を授業内で説明しながら図書館で扱う資料の史的観点からの理解に結び付けている(図書・図書館史に関する部分について)
図書館概論	村主 千賀	大規模大学図書館の司書、大学図書館の情報検索室ヘルプデスクを担当した経験を活かし、テクニカル・パブリックサービス両面に関する知識と技術について説明する。
図書館情報資源概論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、多様な図書館情報資源とその特性や運用について説明する。
情報と著作権	北川 喜郎	現役の弁護士として、法律の理解に必要な情報を随時提供したい。
映像制作 I	青山 太郎	映像デザイナーとしてのキャリアを生かして、理論だけでなく実践的な映像美学についても指導する。
マス・コミュニケーション論	武市 久美	元放送局報道部記者・ディレクター。夕方のニュースワイド番組で多くのニュース特集を制作した経験を踏まえ、マスメディアの実態、機能、役割、影響力、問題点などを解説する。
学校経営と学校図書館	藤原 是明	図書館での実務経験を活かして、学校図書館に関連する法律や学校図書館経営の考えかたなどについての解説をする。
学習指導と学校図書館	藤原 是明	図書館での実務経験を活かして、学習指導に関連した情報資源活用について解説をする。
生涯学習概論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)として生涯学習に関係する図書館業務に携わった経験および学芸員資格を活かし、その背景や意義等を解説する。
情報サービス論	村主 千賀	大学図書館司書勤務時に、新図書館応援業務としてレファレンスカウンター担当。他の大学図書館の情報検索室でヘルプデスクを担当した経験を活かし、図書館における情報サービスについて解説する。
情報技術論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で運用・利用されている様々な技術および関連する情報サービスを解説する。
映像制作 II	武市 久美	元放送局報道部記者・ディレクター。朝のネット番組で多くの全国中継を担当した現場経験から番組制作の手法について指導する。
ジャーナリズム論	武市 久美	元放送局報道部記者・ディレクター。夕方のワイド番組のニュースの担当や朝のネット番組で多くの全国中継を担当した報道の現場経験から、ジャーナリズムの送り手から見たジャーナリズム論について解説する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
広告文化論	阪下 大	広告会社勤務期間中に携わってきた様々な広告制作の経験を活かし、事例を踏まえ、自らの経験談も交えながら、広告と文化と社会との関係性について解説をする。
学校図書館メディアの構成	藤原 是明	図書館での実務経験を活かして、学校図書館における情報メディアの運用と組織化について解説をする。
視聴覚メディア論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)として視聴覚メディアの利用を含めた図書館業務全般に携わった経験を活かし、視聴覚メディアの扱い方や活用方法を解説する。
読書と豊かな人間性	藤原 是明	図書館での実務経験から、子どもの成長と読書の関連性についての問題提起をする。
メディア表現論	片桐 光知子	マーケティング、ブランディングなどのWeb総合コンサルティング会社を経営しており、紙媒体とは異なるWeb特有の表現の仕方について解説し、Web上での表現力を向上させるための実践的な指導を行う。
演劇文化論A	いずみ 凜	劇作家として、子どもからおとなまで幅広い観客に向けた演劇の脚本を、長年、全国の様々な劇団に提供してきた。 セリフ劇、ミュージカル、オペラ、音楽劇、セリフのない演劇に人形劇と、多様な現場でコラボレーションをしてきた経験を活かして、演劇を多面的に理解する機会をつくっていく。
演劇文化論B	いずみ 凜	劇作家として子どもからおとなまで幅広い観客に向けた演劇の脚本を、長年、全国の様々な劇団に提供してきた。 セリフ劇、ミュージカル、オペラ、音楽劇、セリフのないノンバーバル演劇に人形劇と、多様な現場でコラボレーションをしてきた経験を活かして、演劇的な手法も使いながら、多面的に理解する機会をつくっていく。
文学批評	諏訪 哲史	長年行なってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
小説創作 I	諏訪 哲史	長年行なってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
小説創作 II	諏訪 哲史	長年行なってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
シナリオ脚本創作 I	いずみ 凜	舞台の現場での脚本の役割、いかに他のキャスト・スタッフと関わってくるのか、実際の現場はどんなふうに動いていくのか？多くの劇団に脚本を提供してきた経験を活かし、作品や具体的な演劇のワークショップ等を紹介しながら進めていく。実際に役を割り振って脚本を読むなど、実際の稽古場で行われることをやってみよう。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
シナリオ脚本創作Ⅱ	いずみ 凜	実際の現場はひとりで作られるものではない。他者とのコラボレーションでもある。デヴァイジングの現場での経験を伝えることなども含め、ほかの人の創造を尊重しながら、さらにおもしろいものをどう創るのか、共同作業の難しさとおもしろさも探っていこう。
言語芸術論	諏訪 哲史	長年行ってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
文学と生	諏訪 哲史	長年行ってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
芸術表現	諏訪 哲史	長年行ってきた文学・芸術にかんする研究・創作の知識・経験を活かし、独自色の濃い授業を展開したい。
日本古典文学史	加藤 孝男	高等学校の現場で教えた経験を活かしながら、若者がいかに古典に親しむことができるかを工夫し、講義する。
日本近代文学史	中川 智寛	授業担当者は、中学・高校・高専・大学・大学院での授業経験がある為、適宜、その教育経験を織り交ぜた内容を話す。
日本語文法(古典語)	伊勢 光	高等専門学校や高等学校での古典教育経験を活かし、古典教育の現場について触れながら、実践的な古典文法教育を行う。
日本古典文学講読	伊勢 光	高等専門学校、高等学校等での国語科教員としての勤務経験を活かし、教員志望者の教材研究にも資する授業を展開する。
日本古典文学研究	伊勢 光	中学・高校・高専での国語科教員としての勤務経験を活かし、適宜、古典文学に関する国語科教育の現状等についても解説する。
日本近代文学講読	加藤 孝男	高校の国語を教えた経験から、近代作家の作品を、「作品」「作家」「時代」と広げつつ解釈していきます。
日本語音声表現(アナウンス)	北出 真紀恵	四半世紀にわたってフリーアナウンサーとして活動した経験を活かし、音声表現の指導にあたっている。
日本語音声表現(朗読)	平野 裕加里	元・局アナウンサー、現在フリーアナウンサーとしての経験を活かし、受講者の朗読における音声表現の指導にあたっている。情報を正確に伝えるだけでなく、感情が伝わるように表現する方法や、それぞれの個性を生かすことなど、音声で表現することの深さや楽しさを感じてもらえるような指導を心がける

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
日本近代文学研究	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専での教育経験がある為、適宜、その経験を織り交ぜて講義する。
書道及び書道史Ⅰ	長谷川 鸞卿	書道展審査・出品、書道教室講師など、書家としての活動経験をもとに、子どもを指導するための硬筆・毛筆による正しい形について理解できるよう実習を行う。
書道及び書道史Ⅱ	長谷川 鸞卿	書道展審査・出品、書道教室講師など、書家としての活動経験をもとに、子どもを指導するための硬筆・毛筆による正しい形について理解できるよう実習を行う。
日本史Ⅰ	平野 仁也	長年教育・文化行政に携わってきた経験を活かし、各種文化財との関連から過去の歴史像を構築するなどして、より充実した内容の授業を実施する。
日本史Ⅱ	平野 仁也	長年教育・文化行政に携わってきた経験を活かし、各種文化財との関連から過去の歴史像を構築するなどして、より充実した内容の授業を実施する。
地域文化論	平野 仁也	長年学芸員として教育・文化行政に携わってきた経験を生かして、地域に根付いた文化を丁寧に分析・解説する。
日本考古学	岩瀬 彰利	考古学担当学芸員として、遺跡の発掘調査や報告書作成、企画展等の実務20年の経験を活かし、考古学の理論や分析方法を解説する。
国際文化論	寺澤 宏美	外国人向け法律相談の通訳、在名古屋外国公館での勤務などの経験をふまえ、日本と外国の法律による手続きの違いなど、外国人が日本で生活で直面する事例について説明する。
古文書講読(くずし字入門)	平野 仁也	長年教育・文化行政に携わってきた経験を活かし、文書史料との関連から過去の歴史像を構築するなどして、より充実した内容の授業を実施する。
博物館情報・メディア論	林 育正	美術館・資料館等の博物館施設での計6年間に及ぶ学芸業務、および文化財撮影や資料撮影業務、国際芸術祭や芸術大学間の国際交流の経験を活かし、美術館・博物館の実例を中心に示しながら、博物館の情報・メディアについて解説する。
専門演習Ⅰ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの勤務経験あり。
専門演習Ⅰ	平野 仁也	長年歴史系学芸員として働いた経験を生かして、史料を読解する上での要点を伝える。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅱ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの勤務経験あり。
専門演習Ⅱ	平野 仁也	長年歴史系学芸員として働いた経験を生かして、史料を読解する上での要点を伝える。
専門演習Ⅲ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの勤務経験あり。
専門演習Ⅲ	平野 仁也	長年歴史系学芸員として働いた経験を生かして、史料を読解する上での要点を伝える。
専門演習Ⅳ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの勤務経験あり。
専門演習Ⅳ	平野 仁也	長年歴史系学芸員として働いた経験を生かして、史料を読解する上での要点を伝える。
国語科指導法Ⅰ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの教育経験がある為、その経験を順次織り交ぜて話して行く。
国語科指導法Ⅱ	中川 智寛	担当教員は、中学・高校・高専などでの教育経験がある為、その経験を順次織り交ぜて話して行く。
国語科指導法Ⅲ	伊勢 光	高等専門学校や高等学校での教育経験を活かし、生徒の実態に即しながら、主体的・対話的な学びを促す指導案作成の技術的な指導を行う。
国語科指導法Ⅳ	伊勢 光	高等専門学校で高等学校相当の国語を担当し、高等学校で講師をした経験を活かし、生徒の主体的・対話的な学びを促す学習指導案の作成についての指導を行う。
博物館経営論	平野 仁也	長年学芸員として勤務してきた経験を活かし、具体的かつわかりやすい講義を行う。
博物館資料論	平野 仁也	長年学芸員として勤務してきた経験を活かし、具体的かつわかりやすい講義を行う。
博物館資料保存論	山内 綾子	美術館学芸員の経験を生かした、実務的な講義内容を心掛ける。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
博物館展示論	山内 綾子	学芸員の経験を生かした、実務的な講義内容を心掛ける。
博物館教育論	林 育正	美術館・資料館等の博物館施設での計6年間に及ぶ学芸業務、および文化財撮影業務や資料撮影業務、国際芸術祭や芸術大学間の国際交流の経験を活かし、博物館の教育活動や普及活動の事例を示しながら、博物館教育の方法について解説する。
図書館制度・経営論	藤原 是明	図書館での勤務経験から、図書館に関連する法律や図書館経営の考えかたなどについての解説をする。
図書館サービス概論	村主 千賀	大規模大学において司書として大学図書館勤務。留学生、社会人を含めた利用者対応の経験を活かし、図書館サービスの構造、図書館の活動内容について解説する。
情報サービス演習Ⅰ	村主 千賀	大学図書館司書勤務時に、新図書館応援業務としてレファレンスカウンター担当。他の大学図書館の情報検索室でヘルプデスクを担当した経験を活かし、迅速な情報収集と情報の評価を行うための実践的な演習を行う。
情報サービス演習Ⅱ	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、図書館におけるレファレンスサービスや、大学生としての参考資料収集に関連する情報検索の演習を指導する。
情報資源組織論	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で利用されている様々な組織化の手法、記述目録法の具体的な内容および技術を説明し、分類・目録・索引作業に関する理解に結び付けている。
情報資源組織演習Ⅰ	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で利用されている様々な組織化の手法、記述目録法の具体的な内容および技術を説明しながら、目録作成の演習を行う。
情報資源組織演習Ⅱ	櫻木 貴子	大学図書館臨時職員(司書)の経験を活かし、実際に図書館で利用されている様々な組織化の手法、記述目録法の具体的な内容および技術を説明しながら、目録作成の演習を行う。
児童サービス論	藤原 是明	図書館の実務経験から、サービスの準備と実践について、実例を用いて解説をする。
図書館サービス特論	村主 千賀	司書として大規模な大学図書館勤務、専門図書館、総合図書館の両側面を経験した。その業務から得た多様なサービスと技術について説明する。
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	水野 正朗	学校教員(担任、生徒会担当、生徒指導担当、学年主任、運営委員等)として、「特別活動」および「総合的な学習の時間」の計画と運営および実際の指導に携わった経験が科目の指導に活かされている。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼人文学部人文学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を生かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を生かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
教職概論	西淵 茂男	小学校教諭、管理職及び教育委員会職員として教育現場に携わってきた実務経験に基づき、教育のあるべき姿の追及や児童生徒を取り巻く教育諸問題の解決について、実践的理論を教授する。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実際を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。
生徒指導論(進路指導を含む)	鈴木 和正	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
特別支援教育	山田 浩一	担当教員の経験に基づき、小・中・特別支援学校現場の事例紹介を行う。
教育相談	奥村 哲朗	発達支援センターや保育園、小学校での巡回相談の経験、心療内科、児童精神科での児童生徒へのカウンセリングなどを、子どもの心理的理解と問題への対応に活かしている。
教育制度論	矢田 貞行	文部科学省の行政職員(旧文部省大臣官房調査統計課文部事務官)の経験を活かして、政策形成・制度運営について実践的に解説する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼心理学部心理学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
臨床心理学概論	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック), 教育, 産業場面での実務経験を活かし、臨床心理学全般の知識を教授する。
学習・言語心理学	福本 和哉	動物心理学者としての経歴を生かし、学習心理学の基礎に加え最新の研究の解説も行う。
公認心理師の職責	佐々木 大樹	公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士スーパーバイザー、産業カウンセラーとしての実務経験を活かし、臨床心理学全般の知識を教授する。
教育・学校心理学(学校心理学)	三宅 理子	臨床心理士・公認心理師として、保育園や幼稚園での相談員、小学校・高等学校・専門学校におけるスクールカウンセラーを務めた経験を活かし、保育園や幼稚園、学校現場で必要とされている心理学的支援について解説する。
障害者・障害児心理学	佐々木 大樹	公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士スーパーバイザーとして児童相談所で勤務した実務経験を活かし、障害特性の理解や対応の事例等について説明する。
社会・集団・家族心理学(家族心理学)	佐々木 大樹	公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士スーパーバイザーとして、児童相談所に勤務した経験を活かし、の家族が抱える課題と支援について解説する。
応用心理学	本間 洋充	科学捜査研究所研究官として多くの事件を扱ってきた経験を活かし、犯罪をはじめとする社会における様々な問題に対して、心理学がどのような応用的アプローチをできるかについて実体験を交えて解説する。
心理的アセスメント	佐々木 大樹	公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士スーパーバイザーとして児童相談所に勤務した実務経験を活かし、心理的アセスメントについて説明する。
精神疾患とその治療	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック), 教育, 産業場面での実務経験を活かし、精神疾患およびその治療について教授する。
健康・医療心理学	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック), 教育, 産業場面での実務経験を活かし、健康, 医療, 災害場面での心理師の役割について教授する。
心理学的支援法	三宅 理子	臨床心理士・公認心理師としての、小児科クリニックや大学附属の相談室での実務経験を活かし、心理学的支援の主な技法とその背景にある理論について解説する。
司法・犯罪心理学	本間 洋充	科学捜査研究所研究官として多くの事件を扱ってきた経験を活かし、日本における犯罪の実像やそれに対する様々な心理学的アプローチについて実体験を交えて解説する。
人体の構造と機能及び疾病	紙谷 武	20年以上の医師の経験、また現在も実際に診療を行っている。その臨床経験からどのようなことが臨床で、重要なのかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートや救護を行っている。現場の臨場感も伝えていきたい。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼心理学部心理学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
関係行政論	三宅 理子	講師それぞれの専門領域(保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働)での実務経験をもとに、その領域の専門家や法律と公認心理師とのかかわりについて解説します。
心理演習	三宅 理子／樋町 美華	心理演習担当者(三宅、樋町)の公認心理師、臨床心理士としての臨床現場(医療・福祉・教育・産業・司法領域)での心理学的支援や心理的アセスメントの実践経験を、守秘義務に配慮しながら学生たちに伝えていく。
心理実習	三宅 理子／樋町 美華	心理実習担当者(三宅、樋町)の公認心理師、臨床心理士としての臨床現場(医療・福祉・教育・産業・司法領域)での心理学的支援や心理的アセスメントの実践経験を、守秘義務に配慮しながら学生たちに伝えていく。
デザイン心理学	牧野 暁世	担当教員は色彩やデザインを通じた産学官連携事業及び知的財産権に関わる実務経験を活かして、デザイン心理学における理論と実践に関する学びを提供します。
総合演習 I	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。
総合演習 I	牧野 暁世	担当教員は色彩やデザインを通じた産学官連携事業及び知的財産権に関わる実務経験を活かして、デザイン心理学における理論と実践に関する学びを提供する。
総合演習 II	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。
総合演習 II	牧野 暁世	担当教員は色彩やデザインを通じた産学官連携事業及び知的財産権に関わる実務経験を活かして、デザイン心理学における理論と実践に関する学びを提供する。
総合演習 III	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。
総合演習 III	牧野 暁世	担当教員は色彩やデザインを通じた産学官連携事業及び知的財産権に関わる実務経験を活かして、デザイン心理学における理論と実践に関する学びを提供する。
総合演習 IV	樋町 美華	公認心理師・臨床心理士として医療(クリニック)、教育、産業場面での実務経験を活かし、卒業研究を指導する。
総合演習 IV	牧野 暁世	担当教員は色彩やデザインを通じた産学官連携事業及び知的財産権に関わる実務経験を活かして、デザイン心理学における理論と実践に関する学びを提供する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
保育原理	横井 一之	保育所副所長の経験を活かし、保育原理では保育所での保育の具体的展開の指導を行う。
教職概論	西淵 茂男	小学校教諭、管理職及び教育委員会職員として教育現場に携わってきた実務経験に基づき、教育のあるべき姿の追及や児童生徒を取り巻く教育諸問題の解決について、実践的理論を教授する。
教育制度論	矢田 貞行	文部科学省の行政職員(旧文部省大臣官房調査統計課文部事務官)の経験を活かし、政策形成・制度運営について実践的に解説する。
養護概説	出川 久枝	養護教諭の実務経験を生かし、より具体的に養護教諭の職務がイメージできるような指導を行い、目指す養護教諭像を語れるようにさせる。
保育者論	横井 一之	保育所副所長の経験を活かし、保育者論では保育所保育士、施設保育士について説明を行う。
教育心理学	龍 祐吉	小学校教諭として児童や教育実習生への指導経験から、子どもの行動理解と対応の実際を教育心理学に基づき示し実践力に結び付けている。
子ども理解	木村 拓磨	保育所や発達支援センター、小学校などでの心理相談の経験と事例から、子どもの心理的理解の視点を実践に即して学べるように授業を展開する。
精神保健	奥村 哲朗	公認心理師、臨床心理士としての医療・教育・産業分野での心理臨床実践、教育指導、研究、啓発活動を活かし授業を行っている。
健康相談活動の理論及び方法	井澤 昌子	養護教諭・相談員の経験に基づいて、児童生徒の対応についての具体的な技術指導や指導助言を行う。
ヘルスカウンセリング I	石田 妙美	大学の保健室、学生相談、スクールカウンセラー、電話相談指導など担当者のカウンセリング経験を活かした授業内容である。また、ヘルスカウンセリング学会の認定指導員資格のある講師とともに授業をする。
健康教育学	梶岡 多恵子	養護教諭として学齢期の健康教育に携わった経験と健康運動指導士としてヘルスプロモーション活動に従事した経験を活かし、健康教育に必要な知識と実践力を培う。
学校医学概論	紙谷 武	20年余りに及ぶ医師経験により、医療の歴史、医療倫理、現代医療全体について教示し、医療に対する理解を深める。
生理学	紙谷 武	20年以上の医師の経験、また現在も実際に診療を行っている。その臨床経験からどのようなことが臨床で、重要なのかを伝えていきたい。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
解剖学	紙谷 武	20年以上の医師の経験、また現在も実際に診療を行っている。その臨床経験からどのようなことが臨床 上、重要なかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートや救護を行っている。現 場の臨場感も伝えていきたい。
衛生学	水野 光規	臨床経験を活かし、消毒、衛生、並びに関係法規について概説し衛生知識の理解に結び付けている。
公衆衛生学(予防医学を含む)	梶岡 多恵子	疫学分野におけるコホート研究に従事した経験を活かし、世界の疫学研究の成果についても解説してい く。
公衆衛生学演習	加藤 美智子	養護教諭としての学校現場での勤務経験を活かし、より現場の実情に沿った講義を実施する。
薬理概論	天野 学	薬剤師の資格を有しており、グローバル製薬企業で34年間培ってきた医療用医薬品の研究開発および製 造販売承認申請の経験をもとに、医薬品がどのように見出され創製されているのか、また、どのような開発 プロセスによって病院や医師、患者に使用してもらえるのかについて解説する。
看護学	高瀬 加容子	看護職としての実践経験および看護実習指導の経験を活かし、看護の本質や特性、看護倫理について指 導する。
母子看護学	高瀬 加容子	助産師としての実践経験および看護実習指導の経験を活かし、思春期の女性、妊産褥婦、小児に対する 看護の知識と技術を指導する。
学校保健	梶岡 多恵子	養護教諭として勤務した経験を活かし、学校保健の推進に必要な知識の修得と実践力に結び付けてい る。
養護実務演習	出川 久枝	養護教諭の経験を活かし、養護教諭の職務についての具体を示し、知識を高めると共に、実践力を高め る。
救急処置法	石田 妙美	保健室、医療機関での実務経験を活かし、学校事故発生時の救急処置、事後処置、保護者対応、管理者 への報告等について解説する。
子どもの保健 I	横井 良憲	幼保連携型認定こども園副園長、薬剤師(病院及び保険薬局)として実務経験があり、学校薬剤師をして いる。実務経験をもとに子どもの健康や環境衛生について解説する。
子どもの保健	横井 良憲	幼保連携型認定こども園副園長、薬剤師(病院及び保険薬局)として実務経験があり、学校薬剤師をして いる。実務経験をもとに子どもの健康や環境衛生について解説する。
子どもの健康と安全	横井 良憲	幼保連携型認定こども園副園長、薬剤師(病院及び保険薬局)として実務経験があり、学校薬剤師をして いる。経験をもとに子どもの健康や環境衛生について解説する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
子ども体育Ⅰ	菊池 理恵	幼稚園・保育所等の保育者・子どもたちに対する運動遊びの指導経験から、運動発達の理解と指導・援助方法を具体的に示し、実践力の養成を図る。
子ども体育Ⅱ	山本 彩未	子どもたちに対する運動遊びの指導経験から、運動発達の理解と指導・援助方法を具体的に示し、実践力の養成を図る。
子ども体育Ⅱ	伊藤 久仁	子どもたちに対する運動遊びの指導経験から、運動発達の理解と指導・援助方法を具体的に示し、実践力の養成を図る。
保健科指導法Ⅰ	梶岡 多恵子	養護教諭として教科「保健」の授業計画に携わった経験を活かし、学習指導要領に沿った指導案作成方法、授業の有効性を高める教材づくりなど、実践力を培う授業を行う。
保健科指導法Ⅱ	梶岡 多恵子	養護教諭として教科「保健」の授業計画に携わった経験を活かし、学習指導要領に沿った指導案作成方法、授業の有効性を高める教材づくりなど、実践力を培う授業を行う。
保健科指導法Ⅲ	森 悟	保健指導主事と保健体育教諭として学校保健教育指導の実務経験がある。学校保健の授業における保健科学習指導案づくりに現場での実務を活かし、学習指導目標の立案、具体的な保健指導、教材研究の仕方などを教授する。
保健科指導法Ⅳ	森 悟	保健指導主事と保健体育教諭として学校保健教育指導の実務経験がある。学校保健の授業における保健科学習指導案づくりに現場での実務を活かし、学習指導目標の立案、具体的な保健指導、教材研究の仕方などを教授する。
物理学概論Ⅰ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
物理学概論Ⅱ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
物理学実験Ⅰ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識や実験技能を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
物理学実験Ⅱ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識や実験技能を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
化学概論Ⅰ	西尾 崇	現在高等学校の理科教員として理科授業を行っていることを生かして、授業の組立方や板書などを説明をする。また、理科教育を生かした授業や高大連携授業などを活用した経験をもとに、自然の事物・現象についての興味・関心を高める授業方法を説明する。また、教育に関する企業経営を行っているノウハウなども伝えていく。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
化学概論Ⅱ	西尾 崇	現在高等学校理科教員として理科の授業で実践している内容を紹介しながら説明をする。また、高大連携授業などを活用した経験をもとに、自然の事物・現象についての興味・関心を高める授業方法を説明する。また、教育に関する企業経営を行っているノウハウなども伝えていく。
化学実験Ⅰ	西田 淑男	会社・公務員時代に食品の分析・開発を行ったことを講義や実験操作方法の説明などに反映し、実習を進める。
化学実験Ⅱ	小林 夕也	高等学校教諭としての取り組みを踏まえ、実験における事故防止について特に意識した取組を行う
生物学実験Ⅰ	櫛田 敏宏	高等学校理科の授業(生物分野の実験)や総合教育センターにおける中学校や高等学校教員への生物学実験の研修などを担当してきた。それらの経験をこの授業に生かしていく。
生物学実験Ⅱ	櫛田 敏宏	高等学校理科の授業(生物分野の実験)や総合教育センターにおける中学校や高等学校教員への生物学実験の研修などを担当してきた。それらの経験をこの授業に生かしていく。
地学概論Ⅰ	杉山 範子	気象の分野については、「気象予報士」の資格を持ち、気象キャスターを務めた経験に基づいた情報提供を行う。
地学概論Ⅱ	杉山 範子	気象分野については、気象予報士・気象キャスターの経験を活かした解説を行う。
地学実験	杉山 範子	「気象予報士」の経験を活かした授業を行う。
理科指導法Ⅰ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
理科指導法Ⅱ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
理科指導法Ⅲ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
理科指導法Ⅳ	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験に基づいて、生徒の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
英語文学概論	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英語文学理解と異文化理解のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
英語文学研究	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英語文学鑑賞のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
リーディング I (精読)	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英文読解のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
英語圏文化研究	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、異文化理解を促す指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
子ども家庭福祉	木村 拓磨	精神科病院で心理士として親子のカウンセリングを行っていた経験や、尾張旭市と協働で、育児に不安のある保護者に向けた親教室の講師をしている経験がある。さらに、児童福祉施設にて主任心理士をしていた経験などより子どもとその家庭の福祉について、事例などを含め学生に還元する。
子ども家庭支援論	新沼 英明	社会福祉士として行政のソーシャルワーカー業務を担い、様々な家庭を支援してきたことからより実践に則した講義ができると考えられる。
子育て支援	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験をもとに、保育所や幼稚園、認定こども園といった保育現場における保護者との関わりについて事例を提示していく。
図画工作 I	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
図画工作 II	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
保育内容(健康)	横井 良憲	幼保連携型認定こども園副園長、薬剤師(病院及び保険薬局)として実務経験があり、学校薬剤師をしている。実務経験をもとに授業内容を解説する。
保育内容(人間関係)	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験をもとに子どもと子どもをとりまく人との関わりを事例を提示しながら解説する。
保育内容(表現)	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。
保育内容(表現)	横山 真理	小学校、中学校、特別支援学校や特別支援学級での音楽科授業や音楽遊びの実践経験を活かして、幼児の総合的な表現活動に関する知識・技術が修得できるように指導を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
乳児保育Ⅰ	鬼頭 弥生	障害児受け入れの保育園勤務経験および、乳児保育専門の保育園での主任経験をもとに0歳児、1歳児、2歳児のへの働きかけや育ち等を学生に具体的に示す。
乳児保育Ⅱ	小島 千恵子	主任保育士・園長・指導保育士(市役所にて保育士の統括)・児童センター長として、公立保育の関係機関に29年勤務。実務経験をもとに乳児の発達援助、乳児保育内容及び保護者支援、地域の子育て支援、交流など解説をする。人格形成の基礎を培う乳児保育の重要性を学生とともに考え、これからの乳児保育のあり方について認識を深める。養護と教育に必要な養護援助や乳児の遊びの援助を体験し、実践に役立つような実践的経験を積み重ねられるように導く。
障がい児保育	木村 拓磨	小学校、短大での発達相談及び療育、児童心理治療施設や病院での子どもへの療育や発達相談、保育園・施設・幼稚園・小学校の障害児巡回相談指導、〇市での保護者支援などの経験から、障害の理解と対応の実際を具体的に示し、実践力に結び付けてきた。これらの経験を授業内容に反映させる。
保育環境論	横井 一之	保育所副所長(副園長)の経験を活かし、保育における環境の構成、環境の再構成の実際について伝えたい。
国語科研究(書写を含む)	金津 琢哉	小学校教諭としての経験を活かし、国語に関する専門知識を精選して獲得させている。
社会科研究	原 宏史	教育現場での実践経験から、社会科教育に必要な理論と内容について具体的に示し実践力育成に結び付けている。
算数科研究	太田 誠	小学校教諭及び中学校数学科教諭としての経験から、算数・数学科における素地や探求心が育つように結び付けている。
理科研究	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験、および小学生対象の科学体験活動に従事した経験に基づいて、児童の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
生活科研究	山田 哲也	現職教員、県教育委員会学校教育課指導主事の経験
体育科研究	森 悟	保健体育教諭の実務経験がある。学習指導要領の保健体育教材全体の指導内容を踏まえた上で、実際に教えた体育授業の実技と保健授業の実務経験を活かし、教育現場に即した具体的な指導方法を教授する。
小学校英語	後藤 亜希	児童を対象に英語を指導した経験、英語圏の小学校でボランティア活動を行った経験に基づいて、外国語活動・外国語科の指導に必要な英語の知識や技術の指導を行う。
特別支援教育	山田 浩一	担当教員の経験に基づき、小・中・特別支援学校現場の事例紹介を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
道徳理論と指導法	佐藤 佳子	学校現場における道徳教育の推進、道徳指導案の執筆、道徳教科書の執筆等の経験を生かし、学習指導要領を基に「道徳教育」の意義・「特別の教科 道徳」の授業の進め方等について分かり易く解説する。また、初任者研修担当としての経験を生かし、授業の基本となる数多くのポイントを紹介する。
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	山田 哲也	現職教員，県教育委員会学校教育課指導主事の経験
生徒指導論（進路指導を含む）	鈴木 和正	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
幼児教育指導法	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験を活かし、子どもの発達、興味や関心にもとづいた保育方法とその展開について解説する。
国語科指導法Ⅰ	金津 琢哉	小学校教諭として勤務した経験を活かして実際に小学校国語科の授業で起きた事例を豊富に取り入れて指導する。
国語科指導法Ⅱ	金津 琢哉	小学校教諭として勤務した経験を活かして模擬授業への助言・対案の提示をしている。
算数科指導法Ⅰ	太田 誠	小学校教諭及び中学校数学科教諭としての経験から、算数科の指導法を体系的に整理し、実践力に結び付けている。
算数科指導法Ⅱ	太田 誠	小学校教諭及び中学校数学科教諭としての経験から、算数科の授業づくりを具体的に示し、実践力に結び付けている。
社会科指導法	原 宏史	教育現場での実践経験から、社会科の授業実践に必要な学習指導案作成と技術について具体的に示し実践力育成に結び付けている。
理科指導法	中村 泰輔	中・高等学校教諭の経験、および小学生対象の科学体験活動に従事した経験に基づいて、児童の実態に即した指導法や、理科教育に関する専門知識を実践に位置付ける手立てを習得できるようにする。
生活科指導法	山田 哲也	現職教員，県教育委員会学校教育課指導主事の経験
音楽科指導法	横山 真理	小学校や中学校の通常の学級や特別支援学級での音楽科授業、特別支援学校小学部での音楽科授業の実践経験を活かし、教師と子どもの具体的な関わり合いを想定した学習指導案・ワークシート・アセスメントシートを作成する知識・技術が得られるように指導する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
図画工作科指導法	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
体育科指導法	森 悟	保健体育教諭の実務経験がある。学習指導要領の保健体育教材全体の指導内容を踏まえた上で、実際に教えた体育授業の実技と保健授業の実務経験を活かし、教育現場に即した具体的な指導方法を教授する。
外国語(英語)指導法	後藤 亜希	児童を対象に英語を指導した経験、英語圏の小学校でボランティア活動を行った経験に基づいて、外国語活動・外国語科の指導に必要な英語の知識や技術の指導を行う。
保育実習指導Ⅲ(施設)	木村 拓磨	心理士として児童福祉施設へ勤務した経験から虐待を受けた子どもや家族への支援について具体的に伝えることができる。
養護実習	出川 久枝	学校現場で、養護教諭として職務をしてきた経験、またこれまで養護実習生を受け入れてきた経験から、養護実習が、意義深い実習となるよう指導する。
看護学実習	高瀬 加容子	看護職としての実践経験および看護実習指導の経験を活かし、具体的な看護技術を示すことで、学生が実践へとつながられるよう指導する。
学校救急処置実習	石田 妙美	保健室、医療機関での実務経験を活かし、学校事故事案に対する救急処置および事後処置などの対応について解説する。
教育学特別演習	金津 琢哉	金津琢哉:小学校教諭の経験を生かし、国語に関する常識が授業における具体的な場面でどのように活かされるかを適宜解説することにより、到達目標に迫る意欲を喚起する。 原宏史:高等学校教諭の経験を生かし、小学校社会科の内容で扱う基本事項を生徒の実態に応じて活用する具体的な方法を適宜指導する。
保育フィールド演習	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験を活かし、子どもの発達、興味や関心にもとづいた保育と教材の作成とその展開について解説する
教育キャリア演習Ⅰ	太田 誠／中村 泰輔	小・中・高等学校教諭の経験に基づいて、算数・数学、理科の習得すべき基本的な学習内容の確認や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
教育キャリア演習Ⅰ	出川 久枝	養護教諭経験を生かして、学校現場で必要な語彙力、文章表現力、学校現場で起きている事象を正しく理解するスキルを身に付けることができるよう指導する。
教育キャリア演習Ⅳ	片岡 晃	小・中学校の教諭の経験に基づいて、教師に求められる資質や能力について具体的に指導・助言をしていくとともに、教員採用試験に向けて個に応じた支援を行う。
教育キャリア演習Ⅴ	片岡 晃	小・中学校教諭の経験に基づいて、教師に求められる資質や能力および専門性について具体的に指導・助言をするとともに、教員採用試験に向けて個に応じた支援を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
基礎演習Ⅲ	梶岡 多恵子	養護教諭としての実務経験を活かし、保健指導の有効性の評価についても演習を行う。
基礎演習Ⅲ	西淵 茂男	公立学校の教員や教育委員会の経験を生かして具体的に指導する。
基礎演習Ⅲ	石田 妙美	高校生、短大生や大学生を対象にした学生相談およびアロマセラピーインストラクターの経験を活かし、ストレスマネジメントの実際について解説する。
基礎演習Ⅲ	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英文読解のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
基礎演習Ⅲ	森 悟	中学校保健体育教諭と保健指導主事の実務経験がある。学習指導要領を踏まえた上で、保健教材全体の指導内容を把握して、実際に教えた保健授業の実務経験を活かし、教育現場に即した具体的な指導方法を教授する。
基礎演習Ⅳ	森 悟	保健体育と数学の中学校教諭としての実務経験がある。また、学級担任、道徳主任、保健指導主事、進路指導主事などの公務上の実務経験を活かし、教職を目指す学生に、教育現場の実態、課題、指導法などを教授する。さらに、教員採用試験や教員研修等で得た実務経験も演習に活かした内容とする。
基礎演習Ⅳ	梶岡 多恵子	養護教諭としての実務経験を活かし、保健指導の有効性の評価についても演習を行う。
基礎演習Ⅳ	西淵 茂男	公立学校の教員や教育委員会の経験を生かして具体的に指導する。
基礎演習Ⅳ	石田 妙美	高校生、短大生や大学生を対象にした学生相談およびアロマセラピーインストラクターの経験を活かし、ストレスマネジメントの実際について解説する。
基礎演習Ⅳ	竹野 富美子	高等学校英語科専任教諭の経験から、英文読解のための指導方法を具体的に示し、実践力に結び付けている。
専門演習Ⅰ	山田 哲也	現職教員・県教育委員会学校教育課指導主事の経験
専門演習Ⅰ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅰ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との往還について指導助言を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習 I	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習 I	中村 泰輔	中・高等学校教諭として研究を手掛けてきた経験に基づき、教育実践に理論的根拠が求められることを、先行研究や先行事例を含めて学ぶとともに、理論や研究成果を実践に結び付けていくにあたっての視点や留意点を習得できるようにする。
専門演習 I	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かして、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
専門演習 I	木村 拓磨	特別支援教育にて普通学級内にて発達の気になる子どもを支援した経験や、発達障害のある子どもの療育、児童精神科にて気になる子へのカウンセリング、児童福祉施設にて心理士として虐待を受けた子どもへの支援など、多くの子どもや家庭を支援してきた。その経験をもとに、実際の支援の場がイメージできるように教示します。
専門演習 I	横井 一之	必要に応じて、近隣の保育所をお願いをして、保育の様子を観察したり、実際に子どもに模擬指導をして反応が見たい場合は、保育士及び指導教員立ち合いのもと行うことがある。
専門演習 I	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験をもとに、理論と実践をつなぐための子どもの姿の考察方法を指導する。
専門演習 I	出川 久枝	養護教諭経験を生かし、子どもたちの健康課題を具体的に話すことにより、養護教諭としての自分の将来に繋がる研究テーマを決定させる。
専門演習 I	紙谷 武	20年以上の医師の経験、また現在も実際に診療を行っている。その臨床経験からどのようなことが臨床で、重要なのかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートや救護を行っている。現場の臨場感も伝えていきたい。
専門演習 I	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かして指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を活かして指導する。
専門演習 I	梶岡 多恵子	疫学研究に従事した経験を活かし、データ分析とその解釈について演習を行っていく。
専門演習 I	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。
専門演習 I	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて社会科教育研究についての専門的指導を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅱ	山田 哲也	現職教員・県教育委員会学校教育課指導主事の経験
専門演習Ⅱ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅱ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との往還について指導助言を行う。
専門演習Ⅱ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習Ⅱ	中村 泰輔	中・高等学校教諭として研究を?掛けてきた経験に基づき、教育実践に理論的根拠が求められることを、先?研究や先?事例を含めて学ぶとともに、理論や研究成果を実践に結び付けていくにあたっての視点や留意点を習得できるようにする。
専門演習Ⅱ	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かして、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
専門演習Ⅱ	木村 拓磨	特別支援教育にて普通学級内にて発達気になる子どもを支援した経験や、発達障害のある子どもの療育、児童精神科にて気になる子へのカウンセリング、児童福祉施設にて心理士として虐待を受けた子どもへの支援など、多くの子どもや家庭を支援してきた。その経験をもとに、実際の支援の場がイメージできるように教示します。
専門演習Ⅱ	横井 一之	保育所副所長あるいは幼稚園教諭の経験を活かし、保育所、幼稚園で実際に保育した経験に基づき講義をする。
専門演習Ⅱ	木本 有香	幼稚園教諭として幼稚園に勤務。実務経験を活かし、理論と実践をつなぐ保育方法や保育者の役割について解説する。
専門演習Ⅱ	出川 久枝	養護教諭経験を活かし、子どもたちの健康課題を具体的に話すことにより、養護教諭としての自分の将来に繋がる研究テーマを決定させる。
専門演習Ⅱ	紙谷 武	20年以上の医師の経験、また現在も実際に診療を行っている。その臨床経験からどのようなことが臨床で、重要なかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートや救護を行っている。現場の臨場感も伝えていきたい。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅱ	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かして指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を生かして指導する。
専門演習Ⅱ	梶岡 多恵子	疫学研究に従事した経験と養護教諭としての現場経験を活かし、研究成果をどのように実践に結びつけていくかについても演習内で考察する。
専門演習Ⅱ	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。
専門演習Ⅱ	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて、学生の執筆する論文に対して社会科教育研究についての専門的指導を行う。
専門演習Ⅲ	山田 哲也	現職教員・県教育委員会学校教育課指導主事の経験
専門演習Ⅲ	梶岡 多恵子	国内外で疫学研究に従事した経験を活かし、データ分析とその解釈について演習を行っていく。
専門演習Ⅲ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅲ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との往還について指導助言を行う。
専門演習Ⅲ	西淵 茂男	小学校教師・教育委員会の指導主事の経験を生かして具体的な事象や実態に即した指導をしている。
専門演習Ⅲ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習Ⅲ	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かし、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
専門演習Ⅲ	横井 一之	必要に応じて、近隣の保育所をお願いをして、保育の様子を観察したり、実際に子どもに模擬指導をして反応が見たい場合は、保育士及び指導教員立ち合いのもと行うことがある。
専門演習Ⅲ	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かして指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を生かして指導する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅲ	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。
専門演習Ⅲ	紙谷 武	現在整形外科医として、実際にスポーツ障害の診療を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して治療を行っているかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートを実施している。現場の臨場感も伝えていきたい。
専門演習Ⅲ	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて執筆する論文に対して社会科教育研究についての専門的指導を行う。
専門演習Ⅳ	山田 哲也	現職教員・県教育委員会学校教育課指導主事の経験
専門演習Ⅳ	西淵 茂男	公立学校教員や教育委員会の指導主事の経験を生かして、教育実践と教育理論の融合を図ることを意識して指導している。
専門演習Ⅳ	梶岡 多恵子	国内外で疫学研究に従事した経験を活かし、データ分析の有効性と限界、分析結果の実践への落とし込みについても演習内で指導する。
専門演習Ⅳ	太田 誠	小・中学校教諭の経験に基づいて、児童・生徒の実態に即した対応の方法や、授業に関する具体的な技術指導を行う。
専門演習Ⅳ	金津 琢哉	小学校教員として勤務した経験を生かして、主に理論と実践との往還について指導助言を行う。
専門演習Ⅳ	小島 雅生	造形作家として作品制作及び造形プログラムを実施してきた。その経験をもとに、造形活動の本質や表現方法について話をする。
専門演習Ⅳ	横山 真理	特別支援教育としての音楽活動の実践(中学校)や日本語を母語としない子どもの学習支援の経験を活かし、多様な子どもの保育や世界の保育事情への研究関心を汲み取った卒業研究指導を行う。
専門演習Ⅳ	横井 一之	保育所副所長また幼稚園教諭の経験を活かし、保育所、幼稚園で実際に保育した経験に基づき講義をする。
専門演習Ⅳ	石田 妙美	マラソンの救護に関する研究は、各種マラソン救護ボランティア(医療統括本部)の経験を活かし指導する。メンタルヘルスに関する研究は、学生相談等の経験を生かして指導する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼教育学部教育学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅳ	夏目 佳子	音楽教室での幼児への音楽指導や小学校での音楽専科における音楽指導の経験を活用し、指導する。
専門演習Ⅳ	紙谷 武	現在整形外科医として、実際にスポーツ障害の診療を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して治療を行っているかを伝えていきたいと考えている。また現場では柔道ナショナルチームのサポートを実施しているので、その現場の臨場感も伝えていきたい。
専門演習Ⅳ	原 宏史	現場の教員としての経験に基づいて執筆する論文に対して社会科教育研究についての専門的指導を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
学校保健(学校安全を含む)	森 悟	保健指導主事と保健体育教諭として学校保健教育指導の実務経験がある。学校保健の授業における保健科学習指導案づくりに現場での実務経験を活かし、学習指導目標の立案、具体的な保健指導、教材研究の仕方などを教授する。
健康管理論	中村 有里	医師として医療機関に勤務。実務経験をもとに生活習慣病や職場の健康管理について教授する。
健康心理学	丸山 裕司 中村 有里	健康運動指導士、理学療法士として健康増進施設勤務の実務経験を活かし、運動実践者との会話、接し方などについても授業内容に取り入れる。(丸山)医師、公認心理師としての実務経験をもとに、心と体の健康をめぐる様々な問題について教授する。(中村)
コーチング科学	林 享	長年スポーツ指導を行っている実務経験をもとに、スポーツ選手に対するコミュニケーション能力、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
救急処置法	紙谷 武	現在医師として、実際に診療を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して救急医療を行っているかを伝えていきたい。また現場の臨場感も伝えていきたい。
発育・発達老化論 A	尾崎 隼朗	幼児から高齢者までを対象とした運動指導や体力測定の経験を活かし、ヒトの形態や機能がどのように発育・発達し、また老化していくかについて教授している。
運動処方論の理論と実習 II	紙谷 武	現在整形外科医として、実際に運動処方を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して処方を行っているかを伝えていきたい。また地域高齢者に対して転倒予防体操(やわらちゃん体操)を実施している。現場の臨場感を伝えていきたい。
スポーツ障害	紙谷 武	現在整形外科医として、実際にスポーツ障害の診療を行っている。その臨床経験から実際にどのようなことに注意して治療を行っているかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートを実施している。現場の臨場感も伝えていきたい。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
生活習慣病と運動	中村 有里	医師として医療機関に勤務。生活習慣病対策の現場で、医療と関わる健康運動指導等を教授する。
トレーニング実習Ⅱ	島 典広 尾崎 隼朗 黒須 雅弘	トレーニング指導において実務経験のある教員から、それぞれ専門的なトレーニング方法について理解し体得する(オムニバス形式)。
コーチング科学実習	藤谷 光順	長年スポーツ指導を行っている実務経験をもとに、スポーツ選手に対するコミュニケーション能力、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
地域スポーツ論	出口 順子	総合型地域スポーツクラブでの運営委員および理事の経験を活かして、理論と実践の両面から、総合型地域スポーツクラブを取り巻く現状と課題、必要性について解説します。
生涯スポーツ論	島田 肇	私は、パラスポーツ指導員の初級・中級の資格を活かし、基本的には生涯を通してスポーツを行っていく過程で、中高年齢者のスポーツとの関わりにポイントを置いた授業を行っていきたいと考えています。高齢化と障がいは、ある時期になると人間の生活に大きな課題となって登場し、乗り越えられない問題となります。生涯スポーツについて考える場合、この二つの事柄は、避けることの出来ない、対峙しなければならない大きなテーマになります。ライフサイクルの中で、最期に訪れる高齢期の障がいや疾病等の課題とスポーツ実践との問題を考えてみたいのです。
アスレチックトレーニング A	高崎 恭輔	スポーツチームのトレーナー、理学療法士としての実務経験を活かし、スポーツ選手に対する傷害予防の指導、応急手当、リハビリテーションなどを教授する。
スポーツ医学	中村 有里	医師として医療機関に勤務。実務経験をもとにスポーツと健康・医学とのかかわりや運動と疾患について教授する。
機能解剖学	丸山 裕司	理学療法士として病院勤務の実務経験を活かし、臨床経験に基づいた解剖学的知識に留まらず、スポーツ指導者に役立つ内容を取り入れて授業を展開する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
スポーツ統計学	竹内 高行	体育や運動、スポーツに関する論文や研究報告書を作成してきた経験に基づいて、客観的なデータの分析や解釈の方法に関する具体的な指導を行う。体育やスポーツ、運動指導の経験に基づいて、実際の指導場面や技術指導・支援、成績評価等の場面において有効かつ適切にデータに活用することができるための技術指導を行う。
水泳C級Ⅰ	藤谷 光順	長年水泳指導を行っている実務経験をもとに、水泳選手に対する能力知識、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
水泳C級Ⅱ	林 享	長年水泳指導を行っている実務経験をもとに、水泳選手に対する能力知識、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
教職演習Ⅲ	水野 正朗	高等学校校教諭としての実務経験がある。また、学級担任、学年主任などの公務上の実務経験を活かし、教職を目指す学生に教育現場の実態、課題、指導法などを教授する。さらに、教員採用試験や教員研修等で得た実務経験も演習に活かした内容とする。
障がい者スポーツ論	島田 肇	私は、パラスポーツ指導員(初級・中級)としてボランティア活動の経験があるので、その経験を活かした授業を行いたい。また、障がい者理解という点では、肢体障がい者の生活施設での寮夫経験が活かせると考えている。
コンディショニング論	高崎 恭輔	スポーツチーム、医療機関でのコンディショニング指導の実務経験を有する。その経験を活かし、スポーツ選手の障害予防、パフォーマンス向上を目的としたコンディショニングの手法を指導する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
トップアスリート論	林 享 出口 順子 島 典広 高崎 恭輔 永野 翔大 尾崎 隼朗	各担当先生の分野におけるトップアスリートの研究の実務経験をもとに、スポーツ指導方法などを教授している。
保健体育科指導法(水泳)	林 享	長年にわたり学校水泳指導を行っている実務経験をもとに、泳力における能力や知識、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
サッカー審判法	鈴木 正幸	サッカー審判員やサッカー審判指導者(審判インストラクター、レフェリーアセッサー、レフェリーコーチ等)の経験に基づき、サッカー競技規則(ルール)の精神と適用基準、ならびに、競技会における審判法について、具体的、かつ、実践的な指導を展開する。
小児保健・精神保健	中村 有里	小児科医として医療機関に勤務。実務経験をもとに小児の成長・発達と疾患について教授する。公認心理師・臨床心理士として医療分野での臨床心理実践を活かして授業を行う。
陸上競技	黒須 雅弘	民間や公共団体が主催する陸上競技スクールの講師を経験。国際的な競技レベルから教育機関(課外活動)を対象にした実技指導、およびプログラム作成方法の指導経験を授業に活かしている。
バスケットボール	金 銀暎	選手競技歴20年(うち実業団で10年含む)、指導者歴20年(うち実業団での指導歴7年含む)を通して得たバスケットボールの技術・練習方法の中から、将来中学・高校の体育教員になる学生に適したバスケットボールの技術・練習方法を教授する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
サッカー	内藤 法永	様々な球技を教えてきた経験とトレーナーとしての運動生理学やトレーニング科学の知識から、サッカーの上達法についてアプローチしていきます。
水泳	林 享	水泳分野に知識を持ち子供たちへの水泳指導の実務経験を有する。その経験を活かし、学校現場での水泳指導の向上と泳力を得ることを目的に指導する。
武道	植田 真帆 坂本 太一	授業担当者の公立中学校・高等学校での教職実務経験を活かした実践的授業展開を考慮した体育実技を心掛ける。
水中運動・エアロビクス	矢野 真弓 樺原 良枝	樺原一 エアロビクスダンス、機能改善エクササイズ等の指導を公共施設・フィットネスクラブなどで指導。中高年のエクササイズとしてウェルビクス(有酸素運動+筋力トレーニング)の制作にも携わり各地方での普及活動で指導者養成にも携わる。矢野一フィットネスジム、高齢者施設での指導、公共の市民プールでの指導、各種アクアビクスのセミナー講師、海外での研修講師の経験をもとに、水泳およびアクアビクスの実習指導を行う。
身体リテラシー教育実践	木村 華織 田中 望	地域の児童クラブや自治体が主催する運動あそび教室やかけっこ教室、キッズダンス教室等の講師経験を有する。児童生徒を対象にした運動指導や実技指導及び運動プログラム作成等の指導経験を授業に活かして展開する。
ウェルネスライフ論	丸山 裕司	理学療法士として病院勤務、健康運動指導士として健康増進施設勤務の実務経験を活かし、その人らしいウェルネスな生き方について考えるトピックスを提供する。
子ども医学	中村 有里	小児科医として医療機関に勤務。実務経験をもとに小児の成長・発達、スポーツと健康・医学との関わりや運動と疾患について教授する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
健康産業施設現場実習	丸山 裕司	公共の体育館トレーニングルームに勤務した経験を活かし、学生の巡回指導では、現場での実習課題について助言を行う。また、実習前のガイダンスにおいては、健康運動指導士、理学療法士としての実務経験の観点からも、学生が実習参加にあたっての留意点などについて伝える。
学校ボランティア実習	木村 華織	授業担当者は、小学校への出張授業、地域の児童クラブ等での運動あそび教室、小学生を対象としたかけっこ教室等の講師経験を有する。児童生徒を対象にした運動指導や実技指導及び運動プログラム作成等の指導経験を活かして授業を展開する。
教育インターンシップ	木村 華織	高等学校での勤務経験をいかし、現場での動き方や生徒・児童との関わり方、準備事項や実習の心得等について伝える。また、実習中の巡回時には学生が抱える課題に対して具体的な助言を行う。
保健体育科指導法Ⅲ	黒須 雅弘 永野 翔大 木村 華織	本授業を担当する教員は、民間や公共団体が主催する陸上競技スクールの講師を経験、またはナショナルチーム(ハンドボール)のスタッフとして携わった経験を有している。また、アスリートに限らず、指導者を対象にした運動プログラムの作成方法についての指導経験も有しており、その経験を保健体育教員に必要な授業計画作成と授業展開能力の育成に活かしている。
保健体育科指導法Ⅴ	林 享 岡本 敦 青山 有理	長年にわたり学校水泳及び器械体操の指導を行っている実務経験をもとに、運動能力や知識、トレーニング方法、スポーツ指導方法などを教授している。
保健体育科指導法Ⅵ	植田 真帆	授業担当者の公立中学校・高等学校での教職実務経験を活かし、実践的指導法が身につくような模擬授業展開を心掛ける。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
アスリートサポート演習Ⅰ	林 享 出口 順子 高崎 恭輔 尾崎 隼朗 金尾 洋治	本授業では、各担当教員のスポーツ現場での実務経験を活かし、実践的な内容を重視する。実際のサポート事例や現場での課題をもとに、アスリート支援の具体的な方法を学ぶ。さらに、ロールプレイやシミュレーションを通じて、現場で直面する状況に対応するスキルを体験的に習得する。実務経験に基づいたフィードバックを行い、理論と実践を結びつける力を養うことを目指す。現場に即した学びを提供し、実際の競技サポートに役立つ知識を身につける。
アスリートサポート演習Ⅱ	島 典広 林 享 永野 翔大	本演習(授業)は、現在も日本トップレベルで指導者、コーチ、アナリストとして活躍する実務経験が豊富な3名(林・永野・恩田)の講師で実施される。大学や高校等の学校での部活指導とは異なるスポーツ現場に必要な専門的知識と実践能力を学ぶ。
資格対策演習Ⅰ	丸山 裕司	健康運動指導士として健康増進施設勤務の実務経験を活かし、運動の指導方法に加え、接客方法や施設のマネジメントなどについても授業内容に取り入れる。※オムニバス【丸山・井澤】
資格対策演習Ⅱ	島田 肇	パラスポーツ指導員としてのボランティア経験を活かした授業展開を行ってきたい。
資格対策演習Ⅳ	尾崎 隼朗	トレーニング指導者資格(CSCS)を有し、スポーツ現場や医療機関等での運動指導経験がある。その経験を活かし、ストレングストレーニング&コンディショニングを専門とするトレーニング指導者の養成を目的に、運動指導に関する基礎知識を教授している。
資格対策演習Ⅴ	丸山 裕司	健康運動指導士としての健康増進施設における実務経験を活かし、健康づくりのための運動プログラムの作成方法や指導方法などの内容を取り入れて授業を展開する。
スポーツ機能解剖学	高崎 恭輔	トレーナー、理学療法士としてスポーツ現場、医療機関で活動した実務経験を活かし、トレーニング、ストレッチング、テーピング等に必要となる機能解剖学的な知識について指導する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼健康栄養学部健康栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
社会・健康福祉論	黒谷 万美子	保健師として行政・企業等に勤務し、健康教育・保健指導等行ってきた。家族支援を含めた健康支援活動の経験を生かした講義(演習・実習)を行う。
解剖生理学実験	新宮 多加志／ 松吉 ひろ子	医師として総合病院での勤務経験が有り、医療機関での実務経験をもとに指導を行う。
解剖生理学実習	松吉 ひろ子	臨床に即して、人体の解剖・生理を講義する。
生化学 I	新宮 多加志	医師として総合病院での勤務経験が有り、医療機関での実務経験をもとに生化学の講義を行う。
病理学	寺嶋 正治／水 谷 泰嘉	臨床医としての経験を活かし、疾病の病態、概要、病理学的特徴を講義する。
病理学演習	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、臨床栄養や病態栄養に関連する臨床症例を提示し、グループ学習、プレゼンテーション、ディスカッション、解説を行う。
食品学総論	西田 淑男	会社・公務員時代に食品の分析・開発を行ったことを講義内容に反映し、食品に含まれる成分や機能性について解説する。
食品学各論	仁科 淳良	食品企業に在籍した経験を生かして実際に食品を加工する観点から説明を行いたい。
調理学実習 I	小嶋 舞	福祉施設での管理栄養士としての経験を活かし、調理作業や配膳等の解説を行う。
調理学実習 II	小嶋 舞	福祉施設での管理栄養士としての経験を活かし、調理作業や配膳等の解説を行う。
基礎栄養学実習	高柳 尚貴	管理栄養士として、高校・大学のスポーツ選手の栄養サポート経験から、栄養アセスメントに必要な技術(食事調査法、形態計測等)を説明し、実習に繋げる。
栄養教育各論	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験を活かし、授業での栄養教育の提示や解説を行う。
栄養教育原論	佐藤 香苗	病院での管理栄養士としての経験を活かし、栄養教育の具体的方法の提示や解説を行う。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼健康栄養学部健康栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
栄養教育実習	中出 美代／佐藤 香苗	病院での管理栄養士としての経験を活かし、栄養教育マネジメントの一連の過程の提示や解説を行う。
臨床栄養学Ⅰ(疾病・医療)	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに各種疾病時の栄養食事管理と医療における管理栄養士の役割について指導する。
臨床栄養学Ⅱ(病態・栄養管理)	武田 安永／高橋 圭	病院の管理栄養士としての経験に基づく、教科書では学ぶことのできない知識や思考を授業内での説明に取り入れている。
臨床栄養学Ⅲ(高齢者・母子)	武田 安永	病院の管理栄養士としての経験に基づく、教科書では学ぶことのできない知識や思考を授業内での説明に取り入れている。
栄養治療学	嘉村 由美子	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに症例提示による栄養評価・栄養ケアプラン作成の指導をする。
臨床栄養学実習Ⅰ	兼平 奈奈／高橋 圭	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験をもとに医療現場における栄養食事療養の実際について指導する。
臨床栄養学実習Ⅱ	武田 安永／嘉村 由美子	病院の管理栄養士としての経験が活かし、傷病者および障がい者の栄養評価、栄養管理に必要な技術の指導を行う。
給食計画論	馬場 正美／上田 洋子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かし、給食の運営を行うために必要な給食経営の現状等について解説する。
給食マネジメント実習Ⅱ	馬場 正美／服部 しげこ	病院での管理栄養士業務の実務経験を活かし、給食運営に関わる実務実践能力が高まるよう指導する。
食品企画・開発論	西田 淑男	会社・公務員時代に食品の分析・開発を行ったことを講義内容に反映し、食品に含まれる成分や機能性について解説する。
食品企画・開発演習	大野 淳平	カゴメ、サントリー、名鉄、坂角総本舗、叶匠寿庵などでのPR・企画コンサルティングの実務を経て、弁才天を創業した講師が、ブランド戦略やマーケティング理論を基にした商品開発の考え方をお伝えします。
食品加工学	仁科 淳良	企業における実務経験を活かし、管理栄養士が身に着けるべき情報を重点的に説明する。
食品加工学実習	仁科 淳良	食品企業における経験を活かし、食品製造における勘所を説明していく。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼健康栄養学部健康栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
食品分析学	西村 篤寿	実際に食品開発の現場にいる立場から、食品開発における食品分析の活用例を具体的に紹介する。食品受託企業(子会社)の立ち上げから運用を行った経験に基づいて、分析の妥当性評価や分析の品質管理について事例をあげてより具体的に紹介する。将来、食品企業の開発部門に配属されたときに、どんなことをするのか?を具体的にイメージすることができる。
スポーツ栄養学	高柳 尚貴	スポーツ栄養士(管理栄養士)として、高校・大学のスポーツ選手の栄養サポートを実践してきた経験から、栄養サポートに必要な基礎知識を説明し、サポート時に活用できるよう結びつける。
臨床医薬概論	寺嶋 正治	臨床医としての経験を生かし、臨床医学(疾病の診断、治療)や薬理学の解説を行う。
食育指導論Ⅱ	林 紫	小学校および中学校における栄養教諭の経験を活かし、授業において食育全体計画の解説を行う。
専門演習Ⅰ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。
専門演習Ⅰ	小池 亜紀子	行政栄養士として市町村の健康増進業務経験から、問題の解決方法・評価方法に着目した研究を進める。個人に合わせた栄養問題の支援を学ぶ。
専門演習Ⅰ	佐藤 香苗	病院での管理栄養士としての経験、ならびに札幌市・石狩市(北海道)および深谷市(埼玉県)教育委員会からの研究委嘱事業等を通じた小中学校における食に関する指導の実際や指導経験を活かし、実践研究の進め方を指導する。
専門演習Ⅰ	新宮 多加志	医師として総合病院での勤務経験があり、医療機関での実務経験をもとに研究の指導を行う。
専門演習Ⅰ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅰ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味を引き出し研究に繋げる。研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅰ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅰ	西田 淑男	会社・公務員時代に食品の分析・開発を行った経験を生かし、文献調査、演習、実験、まとめ、卒業論文発表、卒業論文作成について説明する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼健康栄養学部健康栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅰ	仁科 淳良	これまで職業として食品の分析・開発・研究を行った経験を生かし、文献調査、演習、実験、まとめ、卒業論文発表、卒業論文作成について説明する。
専門演習Ⅱ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。
専門演習Ⅱ	小池 亜紀子	行政栄養士として市町村の健康増進業務経験から、問題の解決方法・評価方法に着目した研究を進める。個人に合わせた栄養問題の支援を学ぶ。
専門演習Ⅱ	佐藤 香苗	病院での管理栄養士としての経験、ならびに札幌市・石狩市(北海道)および深谷市(埼玉県)教育委員会からの研究委嘱事業等を通じた小中学校における食に関する指導の実際や指導経験を活かし、実践研究の進め方を指導する。
専門演習Ⅱ	新宮 多加志	医師として総合病院での勤務経験があり、医療機関での実務経験をもとに研究の指導を行う。
専門演習Ⅱ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅱ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味を引き出し研究に繋げる。研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅱ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅱ	西田 淑男	会社・公務員時代に食品の分析・開発を行った経験を生かし、文献調査、演習、実験、まとめ、卒業論文発表、卒業論文作成について説明する。
専門演習Ⅱ	仁科 淳良	これまで職業として食品の分析・開発・研究を行った経験を生かし、文献調査、演習、実験、まとめ、卒業論文発表、卒業論文作成について説明する。
専門演習Ⅲ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。
専門演習Ⅲ	小池 亜紀子	地域保健、公衆栄養の実務経験から、個人や集団が自己管理(セルフケア)できるよう支援するスキルを学べる内容としている。
専門演習Ⅲ	佐藤 香苗	病院での管理栄養士としての経験、ならびに札幌市・石狩市(北海道)および深谷市(埼玉県)教育委員会からの研究委嘱事業等を通じた小中学校における食に関する指導の実際や指導経験を活かし、実践研究の進め方を指導する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼健康栄養学部健康栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
専門演習Ⅲ	新宮 多加志	医師として総合病院での勤務経験があり、医療機関での実務経験をもとに研究の指導を行う。
専門演習Ⅲ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅲ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味をひきだし研究に繋げる。¥n研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅲ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅲ	西田 淑男	会社・公務員時代に食品の分析・開発を行った経験を生かし、文献調査、演習、実験、まとめ、卒業論文発表、卒業論文作成について説明する。
専門演習Ⅳ	兼平 奈奈	管理栄養士として病院に勤務。医療機関での実務経験を活かし、医療系施設や患者会などの協力を得た活動と指導を行う。
専門演習Ⅳ	小池 亜紀子	地域保健、公衆栄養の業務経験から、個人や集団が自己管理(セルフケア)できよう支援するスキルを学べる内容としている。
専門演習Ⅳ	佐藤 香苗	病院での管理栄養士としての経験、ならびに札幌市・石狩市(北海道)および深谷市(埼玉県)教育委員会からの研究委嘱事業等を通じた小中学校における食に関する指導の実際や指導経験を活かし、実践研究の進め方を指導する。
専門演習Ⅳ	新宮 多加志	医師として総合病院での勤務経験があり、医療機関での実務経験をもとに研究の指導を行う。
専門演習Ⅳ	寺嶋 正治	臨床医としての経験を活かし、医学・栄養学に関する卒業研究を行う。
専門演習Ⅳ	徳永 佐枝子	管理栄養士として、病院で長年勤務した実務経験を活かして学生の興味をひきだし研究に繋げる。¥n研究を行うことの意義や卒業後も研究を継続する目的を解説する。
専門演習Ⅳ	中出 美代	病院での管理栄養士としての経験に基づいて、演習における栄養教育マネジメントの一連の過程の進め方や栄養指導の方法等の提示や解説を行う。
専門演習Ⅳ	西田 淑男	会社・公務員時代に食品の分析・開発を行った経験を生かし、文献調査、演習、実験、まとめ、卒業論文発表、卒業論文作成について説明する。

## 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

### ▼健康栄養学部健康栄養学科

授業科目の名称	担当教員	実務経験の内容および実務経験にもとづく授業内容等
生徒指導論(進路指導を含む)	鈴木 和正	小学校教諭や学校カウンセラー、ガイダンス・カウンセラーとしての臨床経験等に基づいて、児童・生徒の抱える課題やその対応について具体的な事例に基づいて考察する。
学校栄養教育実習指導	佐藤 香苗	札幌市・石狩市(北海道)、深谷市(埼玉県)教育委員会からの研究委嘱事業等を通じた小中学校における食に関する指導の実際や指導経験を活かし、効果的な授業づくりについて解説する。
スポーツ医科学演習	紙谷 武	20年以上の医師の経験、また現在も実際に診療を行っている。その臨床経験からどのようなことが臨床で、重要なのかを伝えていきたい。また現場では柔道ナショナルチームのサポートや救護を行っている。現場の臨場感も伝えていきたい。
健康スポーツ科学演習	丸山 裕司	理学療法士としての臨床経験、健康運動指導士・健康運動実践指導者・トレーニング指導者としての公共トレーニングルームでの運動指導、フレイル予防の運動指導などの現場での指導経験を活かし、理論を実践に結びつけるために実技指導を行う。
スポーツ実習(陸上)	丸山 裕司	健康運動指導士としての健康増進施設における実務経験を活かし、健康づくりのための運動プログラムの作成方法や指導方法などの内容を取り入れて授業を展開する。また、理学療法士としての実務経験を活かし、身体活動量を高める意義などについて講義を行う。
スポーツ実習(エアロビクス)	坪井 文孝	柔道整復師として整形外科リハビリ室に勤務。健康運動指導士としてメディカルフィットネススタジオ(内科・メンタル)に勤務。様々な問題を抱えた参加者向けの指導経験を実習に活かしていく。
スポーツ実習(水泳・アクアビクス)	矢野 真弓	フィットネスジム、高齢者施設での指導、公共の市民プールでの指導、各種アクアビクスのセミナー講師、海外での研修講師の経験をもとに、水泳およびアクアビクスの実習指導を行う。
スポーツ実習(ウエイトトレーニング)	菅野 昌明	フィットネストレーナーの経験をもとに、ウエイトトレーニングの実習指導を行う。